

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	無期限	
運用方針	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）をベンチマークとし、NYダウ30インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に実質的に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主運用対象	ベビーファンド	NYダウ30インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として2月21日。同日が休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。	

# 運用報告書（全体版）

第6期

（決算日 2026年2月24日）

## NZAM・ベータ NYダウ30

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「NZAM・ベータ NYダウ30」は去る2月24日に第6期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口  
（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで  
<https://www.ja-asset.co.jp/>

 **NZAM**

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社  
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		騰落率 差異 状況	ドル／円		株式 組入 比率	株式 先物 比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率		期中 騰落率					
2期 (2022年2月21日)	円 17,967	円 0	% 19.2	7,882,538.38	% 19.6	% △0.4	円 115.06	% 9.1	% 95.9	% 3.1	% -	百万円 626
3期 (2023年2月21日)	21,121	0	17.6	9,269,592.85	17.6	△0.0	134.32	16.7	94.4	5.0	-	918
4期 (2024年2月21日)	27,313	0	29.3	11,991,113.18	29.4	△0.0	150.16	11.8	93.5	6.0	-	1,379
5期 (2025年2月21日)	31,624	0	15.8	13,882,504.02	15.8	0.0	149.86	△ 0.2	93.8	6.0	-	1,654
6期 (2026年2月24日)	36,479	0	15.4	16,036,449.72	15.5	△0.2	154.86	3.3	93.0	6.6	-	1,873

(注1) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注2) ベンチマークは、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）です。なお、当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（ドルベース）は、前日の値を採用しております（以下同じ）。

(注3) 騰落率差異状況＝基準価額期中騰落率－ベンチマーク期中騰落率

(注4) 当ファンドは、マザーファンドを組入れますので、組入比率、先物比率（＝買建比率－売建比率）は、実質組入比率を記載しております（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		ベンチマ ーク		騰落率 差異 状況	ドル／円		株式 組入 比率	株式 先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率						
(期首) 2025年2月21日	円 31,624	% -	13,882,504.02	% -	% -	円 149.86	% -	% 93.8	% 6.0	% -
2月末	30,912	△ 2.3	13,570,776.16	△ 2.2	△0.0	149.67	△0.1	93.8	6.0	-
3月末	29,751	△ 5.9	13,056,704.80	△ 5.9	0.0	149.52	△0.2	96.0	3.5	-
4月末	27,675	△12.5	12,141,933.19	△12.5	0.1	142.57	△4.9	89.5	10.0	-
5月末	29,106	△ 8.0	12,778,132.66	△ 8.0	△0.0	143.87	△4.0	96.1	3.6	-
6月末	30,449	△ 3.7	13,367,811.24	△ 3.7	△0.0	144.81	△3.4	95.2	4.5	-
7月末	31,885	0.8	14,000,587.97	0.9	△0.0	149.39	△0.3	95.5	4.5	-
8月末	32,211	1.9	14,148,916.13	1.9	△0.1	146.92	△2.0	93.9	6.0	-
9月末	33,174	4.9	14,569,618.93	4.9	△0.0	148.88	△0.7	92.7	7.2	-
10月末	35,242	11.4	15,481,719.83	11.5	△0.1	154.10	2.8	92.7	7.4	-
11月末	35,770	13.1	15,721,258.24	13.2	△0.1	156.63	4.5	93.1	6.8	-
12月末	36,579	15.7	16,078,362.07	15.8	△0.1	156.56	4.5	92.5	7.5	-
2026年1月末	36,369	15.0	15,987,477.57	15.2	△0.2	153.66	2.5	93.5	6.2	-
(期末) 2026年2月24日	36,479	15.4	16,036,449.72	15.5	△0.2	154.86	3.3	93.0	6.6	-

(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

(注2) 騰落率は期首比です。

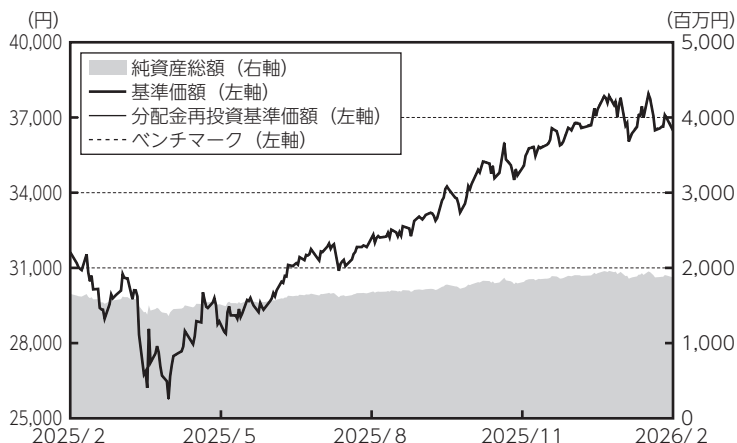
(注3) 騰落率差異状況＝基準価額騰落率－ベンチマーク騰落率

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（以下「当インデックス」といいます。）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが農林中金全共連アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが農林中金全共連アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

## 《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第6期：2025年2月22日～2026年2月24日)



第6期首 : 31,624円  
第6期末 : 36,479円  
(既払分配金 0円)  
騰落率 : 15.4%  
(分配金再投資ベース)

- ・ベンチマークは、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）です。  
なお、当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（ドルベース）は、前日の値を採用しております（以下同じ）。
- ・ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

### 【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首31,624円で始まり、期末36,479円となり、騰落率は15.4%の上昇となりました。

#### プラス要因

主に米国株式市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

## 【投資環境について】

(第6期：2025年2月22日～2026年2月24日)

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）は、期を通じて上昇しました。

期首から4月にかけては、トランプ大統領による世界的な関税政策の導入、米中摩擦の激化、一時的な景気後退さえ容認すると表明した米政権の姿勢などから、下落しました。5月から12月にかけては、各国との関税交渉成立、利下げへの期待感、ハイテク企業を中心とした堅調な決算などから、上昇しました。1月から期末にかけては、AI関連ブームの一服、グリーンランドの領有問題をめぐる米国資産からの資金逃避などから、横ばいとなりました。

為替市場では、期を通じて円安・ドル高となりました。期首から4月にかけては円高となりました。5月から9月にかけては緩やかに円安が進行しました。10月から期末にかけては、円安となりました。

## 【ポートフォリオについて】

当ファンドは、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）をベンチマークとし、NYダウ30インデックス・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に実質的に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

前述のような投資環境のもと、当期におきましては、マザーファンドに概ね100%投資しました。

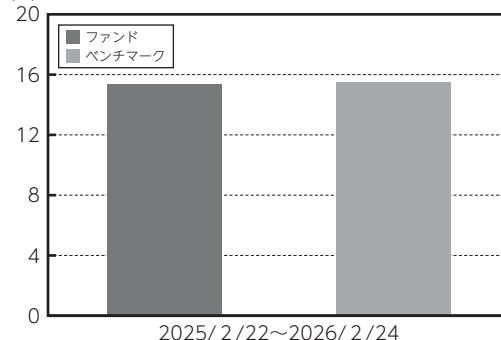
マザーファンドにおける運用では、ダウ・ジョーンズ工業株価平均採用銘柄を主要投資対象とし、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）の動きに連動するようにポートフォリオを構築しました。当期末の銘柄構成は、ダウ・ジョーンズ工業株価平均と同様になっております。

株式組入比率につきましては、ダウ・ジョーンズ工業株価平均先物を活用しながら、期を通して実質的に概ね高位な組入比率を維持しました。

## 【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）との比較では、ベンチマークの騰落率+15.5%に対して、0.2%下回りました。主に信託報酬要因がマイナスに寄与しました。

(%) 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

## 【分配金について】

収益分配金につきましては、信託財産の成長を優先するため、見送らせていただきました。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

### ■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第6期 2025年2月22日 ～2026年2月24日
当期分配金 (円)	—
(対基準価額比率：%)	—
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	26,479

(注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金(特別分配金)に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

(注5) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資(累積投資)コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

## 《今後の運用方針》

引き続きマザーファンドへの投資割合を高位に保ち運用を行います。また、マザーファンドにおける運用は、米国株式の投資割合(先物含む)を高位に保ち、銘柄毎の投資ウェイトはダウ・ジョーンズ工業株価平均における構成比率と同水準となるよう努め、ダウ・ジョーンズ工業株価平均(配当込み、当社円換算ベース)との連動性を高めるよう運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年2月22日 ～2026年2月24日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	76	0.233	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(投信会社)	(40)	(0.122)	
(販売会社)	(29)	(0.089)	
(受託会社)	( 7)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	8	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料 先物・オプションを取引する際に売買仲介人に支払う手数料
(株式)	( 7)	(0.022)	
(先物・オプション)	( 1)	(0.003)	
(c) その他費用	11	0.033	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(保管費用)	(10)	(0.030)	
(監査費用)	( 1)	(0.003)	
合 計	95	0.291	

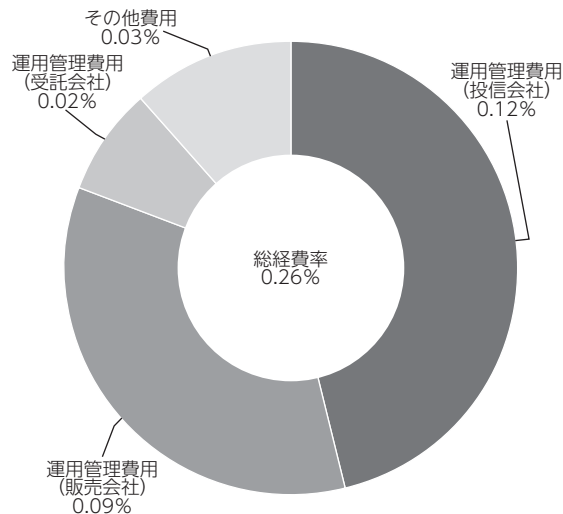
期中の平均基準価額は、32,426円です。

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) 売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.26%です。



- (注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。  
(注3) 各比率は、年率換算した値です。  
(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

### ■売買及び取引の状況（2025年2月22日から2026年2月24日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
NYダウ30インデックス・マザーファンド	千口 36,579	千円 118,151	千口 47,105	千円 155,449

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	-千円	10,759,324千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	-千円	5,816,423千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	-	1.84

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年2月22日から2026年2月24日まで）

当期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

種 類	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
NYダウ30インデックス・マザーファンド	千円 516,699	千円 506,173	千円 1,872,740

## ■投資信託財産の構成

2026年2月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
NYダウ30インデックス・マザーファンド	千円 1,872,740	% 99.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,084	0.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,875,824	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2026年2月24日における邦貨換算レートは1ドル=154.86円です。

（注2）マザーファンドの外貨建資産（5,113,978千円）の投資信託財産総額に対する比率は99.7%です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年2月24日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,875,824,692円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,039,310
NYダウ30インデックス・マザーファンド(評価額)	1,872,740,900
未 収 入 金	44,422
未 収 利 息	60
(B)負 債	2,252,617
未 払 解 約 金	44,422
未 払 信 託 報 酬	2,151,951
そ の 他 未 払 費 用	56,244
(C)純 資 産 総 額(A-B)	1,873,572,075
元 本	513,599,247
次 期 繰 越 損 益 金	1,359,972,828
(D)受 益 権 総 口 数	513,599,247口
1万口当たり基準価額(C/D)	36,479円

### <注記事項>

当ファンドの期首元本額は523,112,075円、期中追加設定元本額は37,052,427円、期中一部解約元本額は46,565,255円です。

### <第6期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,183,172円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(220,984,591円)、信託約款に規定される収益調整金(417,863,212円)及び分配準備積立金(693,941,853円)より分配対象収益は1,359,972,828円(1万口当たり26,479.26円)となりますが、基準価額水準、市況動向等を勘案し分配は行っておりません。

## ■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金(特別分配金)に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。

(注3) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、<分配金再投資(累積投資)コース>をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

## ■損益の状況

当期 自2025年2月22日 至2026年2月24日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	4,228円
受 取 利 息	4,228
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	252,164,939
売 買 益	268,455,844
売 買 損	△ 16,290,905
(C)信 託 報 酬 等	△ 4,001,404
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	248,167,763
(E)前 期 繰 越 損 益 金	693,941,853
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	417,863,212
(配 当 等 相 当 額)	( 299,082,949)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 118,780,263)
(G)計 (D+E+F)	1,359,972,828
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,359,972,828
追 加 信 託 差 損 益 金	417,863,212
(配 当 等 相 当 額)	( 299,254,690)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 118,608,522)
分 配 準 備 積 立 金	942,109,616

(注1) (B)有価証券売買買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

## ◆お知らせ◆

「投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴う約款変更について」  
投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、2025年4月1日付で実施致しました。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

# NYダウ30インデックス・マザーファンド

## 運用報告書

《第6期》

決算日：2026年2月24日

(計算期間：2025年2月22日～2026年2月24日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）をベンチマークとし、主として米国の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。 株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。 ベンチマークとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の投資比率が投資信託財産の純資産総額を超える場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口  
(フリーダイヤル) 0120-439-244  
<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで  
<https://www.ja-asset.co.jp/>

 **NZAM**  
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社  
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-5

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		騰落率 差状況	ドル / 円		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券組入比率	純資産 総額
	円	%	円	%		円	%				
2期 (2022年2月21日)	18,054	19.5	7,882,538.38	19.6	△0.1	115.06	9.1	96.0	3.1	-	百万円 626
3期 (2023年2月21日)	21,273	17.8	9,269,592.85	17.6	0.2	134.32	16.7	94.5	5.0	-	917
4期 (2024年2月21日)	27,573	29.6	11,991,113.18	29.4	0.3	150.16	11.8	93.6	6.0	-	4,824
5期 (2025年2月21日)	32,000	16.1	13,882,504.02	15.8	0.3	149.86	△ 0.2	93.9	6.0	-	5,531
6期 (2026年2月24日)	36,998	15.6	16,036,449.72	15.5	0.1	154.86	3.3	93.0	6.6	-	5,122

(注1) ベンチマークは、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）です。なお、当ファンドの基準価額は組入る有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（ドルベース）は、前日の値を採用しております。（以下同じ）。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-ベンチマーク期中騰落率

(注3) 株式先物比率=買建比率-売建比率（以下同じ）

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		騰落率 差異状況	ドル / 円		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券組入比率
	円	%	円	%		円	%			
(期首) 2025年2月21日	32,000	-	13,882,504.02	-	-	149.86	-	93.9	6.0	-
2月末	31,281	△ 2.2	13,570,776.16	△ 2.2	△0.0	149.67	△0.1	93.8	6.0	-
3月末	30,112	△ 5.9	13,056,704.80	△ 5.9	0.0	149.52	△0.2	96.0	3.5	-
4月末	28,015	△12.5	12,141,933.19	△12.5	0.1	142.57	△4.9	89.5	10.0	-
5月末	29,470	△ 7.9	12,778,132.66	△ 8.0	0.0	143.87	△4.0	96.1	3.6	-
6月末	30,835	△ 3.6	13,367,811.24	△ 3.7	0.1	144.81	△3.4	95.2	4.5	-
7月末	32,295	0.9	14,000,587.97	0.9	0.1	149.39	△0.3	95.5	4.5	-
8月末	32,632	2.0	14,148,916.13	1.9	0.1	146.92	△2.0	93.9	6.0	-
9月末	33,615	5.0	14,569,618.93	4.9	0.1	148.88	△0.7	92.7	7.2	-
10月末	35,717	11.6	15,481,719.83	11.5	0.1	154.10	2.8	92.7	7.4	-
11月末	36,259	13.3	15,721,258.24	13.2	0.1	156.63	4.5	93.1	6.8	-
12月末	37,086	15.9	16,078,362.07	15.8	0.1	156.56	4.5	92.4	7.5	-
2026年1月末	36,881	15.3	15,987,477.57	15.2	0.1	153.66	2.5	93.4	6.2	-
(期末) 2026年2月24日	36,998	15.6	16,036,449.72	15.5	0.1	154.86	3.3	93.0	6.6	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-ベンチマーク騰落率

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（以下「当インデックス」といいます。）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが農林中金全共連アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが農林中金全共連アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

## 《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第6期：2025年2月22日～2026年2月24日)



### 【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首32,000円で始まり、期末36,998円となり、騰落率は15.6%の上昇となりました。

#### □プラス要因

主に米国株式市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

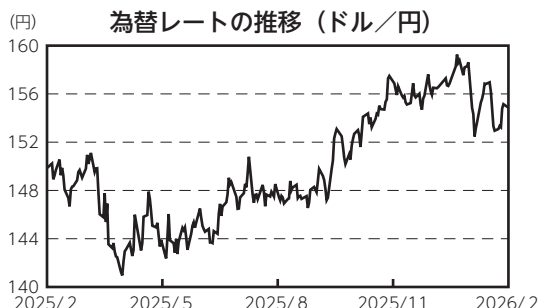
### 【投資環境について】

ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）は、期を通じて上昇しました。

期首から4月にかけては、トランプ大統領による世界的な関税政策の導入、米中摩擦の激化、一時的な景気後退さえ容認すると表明した米政権の姿勢などから、下落しました。5月から12月にかけては、各国との関税交渉成立、利下げへの期待感、ハイテク企業を中心とした堅調な決算などから、上昇しました。1月から期末にかけては、AI関連ブームの一服、グリーンランドの領有問題をめぐる米国資産からの資金逃避などから、横ばいとなりました。



為替市場では、期を通じて円安・ドル高となりました。期首から4月にかけては円高となりました。5月から9月にかけては緩やかに円安が進行しました。10月から期末にかけては、円安となりました。



### 【ポートフォリオについて】

当ファンドは、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）をベンチマークとし、主として米国の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

当期は前述のような投資環境のもと、以下のような運用を行いました。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均採用銘柄を主要投資対象とし、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）の動きに連動するようにポートフォリオを構築しました。当期末の銘柄構成は、ダウ・ジョーンズ工業株価平均と同様になっております。

株式組入比率につきましては、ダウ・ジョーンズ工業株価平均先物を活用しながら、期を通して実質的に概ね高位な組入比率を維持しました。

### 【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）との比較では、ベンチマークの騰落率+15.5%に対して、0.1%上回りました。主に、配当要因等がプラスに寄与しました。

## 《今後の運用方針》

今後の運用につきましては、引き続き米国株式の投資割合（先物含む）を概ね98%以上に保ち、銘柄毎の投資ウェイトはダウ・ジョーンズ工業株価平均における構成比率と同水準となるよう努め、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、当社円換算ベース）との連動性を高めるよう運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2025年2月22日 ～2026年2月24日		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	8 ( 7 ) ( 1 )	0.024 (0.021) (0.003)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料 先物・オプションを取引する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (保管費用)	9 ( 9 )	0.028 (0.028)	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用
合 計	17	0.052	
期中の平均基準価額は、32,849円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

## ■ 売買及び取引の状況（2025年2月22日から2026年2月24日まで）

### (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 1,343 ( 11)	千ドル 31,399 ( - )	百株 1,637	千ドル 40,680

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### (2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株 式 先 物 取 引	百万円 6,944	百万円 6,968	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	10,759,324千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,816,423千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.84

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ■主要な売買銘柄 株式

当 期				期			
買 付		付		売 付		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GOLDMAN SACHS GROUP INC(アメリカ)	4	444,837	99,316	GOLDMAN SACHS GROUP INC(アメリカ)	5	633,965	116,989
CATERPILLAR INC(アメリカ)	4	280,543	62,635	CATERPILLAR INC(アメリカ)	5	426,923	78,782
MICROSOFT CORP(アメリカ)	4	279,212	62,338	MICROSOFT CORP(アメリカ)	5	378,785	69,899
UNITEDHEALTH GROUP INC(アメリカ)	4	272,499	60,839	HOME DEPOT INC(アメリカ)	5	314,427	58,023
HOME DEPOT INC(アメリカ)	4	240,515	53,698	SHERWIN-WILLIAMS CO/THE(アメリカ)	5	291,136	53,725
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE(アメリカ)	4	227,852	50,871	VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	5	276,726	51,065
VISA INC-CLASS A SHARES(アメリカ)	4	221,038	49,350	AMERICAN EXPRESS CO(アメリカ)	5	263,373	48,601
MCDONALD'S CORPORATION(アメリカ)	4	204,401	45,635	MCDONALD'S CORPORATION(アメリカ)	5	255,875	47,218
AMGEN INC(アメリカ)	4	201,454	44,977	AMGEN INC(アメリカ)	5	253,448	46,770
AMERICAN EXPRESS CO(アメリカ)	4	196,507	43,873	UNITEDHEALTH GROUP INC(アメリカ)	5	242,796	44,804

(注) 金額は受渡し代金で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年2月22日から2026年2月24日まで）

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

## ■組入資産の明細

### (1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円		
WALMART INC	48	38	488	75,613	生活必需品流通・小売り	
PROCTER & GAMBLE CO	48	38	641	99,269	家庭用品・パーソナル用品	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	48	38	866	134,235	ソフトウェア・サービス	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	48	38	943	146,081	資本財	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	48	38	3,463	536,288	金融サービス	
CHEVRON CORP	48	38	717	111,133	エネルギー	
BOEING CO	48	38	894	138,497	資本財	
CISCO SYSTEMS INC	48	38	301	46,722	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT CORP	48	38	1,492	231,070	ソフトウェア・サービス	
MERCK & CO. INC.	48	38	480	74,417	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	48	38	192	29,858	電気通信サービス	
JP MORGAN CHASE & CO	48	38	1,155	178,903	銀行	
HOME DEPOT INC	48	38	1,463	226,575	一般消費財・サービス流通・小売り	
JOHNSON & JOHNSON	48	38	954	147,752	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRAVELERS COS INC/THE	48	38	1,185	183,542	保険	
CATERPILLAR INC	48	38	2,935	454,647	資本財	
NIKE INC -CL B	48	38	244	37,917	耐久消費財・アパレル	
MCDONALD'S CORPORATION	48	38	1,298	201,074	消費者サービス	
COCA-COLA COMPANY	48	38	312	48,417	食品・飲料・タバコ	
3M CO	48	38	645	99,972	資本財	
AMGEN INC	48	38	1,472	228,035	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
THE WALT DISNEY CO.	48	38	405	62,751	メディア・娯楽	
AMERICAN EXPRESS CO	48	38	1,246	193,068	金融サービス	
NVIDIA CORP	48	38	743	115,123	半導体・半導体製造装置	
UNITEDHEALTH GROUP INC	48	38	1,095	169,689	ヘルスケア機器・サービス	
APPLE INC	48	38	1,033	159,977	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AMAZON.COM INC	48	38	796	123,369	一般消費財・サービス流通・小売り	
SALESFORCE INC	48	38	691	107,076	ソフトウェア・サービス	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	48	38	1,413	218,930	素材	
VISA INC-CLASS A SHARES	48	38	1,189	184,222	金融サービス	
合 計	株 数・金 額	1,446	1,164	30,764	4,764,237	
	銘柄数<比率>	30	30	-	<93.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

### (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国	百万円	百万円
E - M I N I D O W	340	-

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ■投資信託財産の構成

2026年2月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 4,764,237	% 92.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	363,872	7.1
投 資 信 託 財 産 総 額	5,128,109	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2026年2月24日における邦貨換算レートは1ドル=154.86円です。

(注2) 外貨建資産 (5,113,978千円) の投資信託財産総額に対する比率は99.7%です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年2月24日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	5,128,109,086円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 株 式(評価額)	298,449,862 4,764,237,459
未 収 配 当 金	5,158,483
未 収 利 息	179
差 入 委 託 証 拠 金	60,263,103
(B)負 債	5,178,806
未 払 金	5,134,384
未 払 解 約 金	44,422
(C)純 資 産 総 額(A-B)	5,122,930,280
元 本	1,384,657,943
次 期 繰 越 損 益 金	3,738,272,337
(D)受 益 権 総 口 数	1,384,657,943口
1万口当たり基準価額(C/D)	36,998円

### <注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は1,728,460,973円、期中追加設定元本額は1,894,466,548円、期中一部解約元本額は2,238,269,578円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。  
 NZAM 上場投信 NYダウ30 (為替ヘッジあり) : 878,484,393円  
 NZAM・ベータ NYダウ30 : 506,173,550円  
 合計 : 1,384,657,943円

## ■損益の状況

当期 自2025年2月22日 至2026年2月24日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	101,844,280円
受 取 配 当 金	89,128,116
受 取 利 息	8,308,088
そ の 他 収 益 金	4,408,076
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	990,871,801
売 買 益	1,508,583,177
売 買 損	△ 517,711,376
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	9,513,066
取 引 益	91,772,823
取 引 損	△ 82,259,757
(D)信 託 報 酬 等	△ 1,813,771
(E)当 期 損 益 金(A+B+C+D)	1,100,415,376
(F)前 期 繰 越 損 益 金	3,802,622,518
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	4,185,640,524
(H)解 約 差 損 益 金	△5,350,406,081
(I) 計 (E+F+G+H)	3,738,272,337
次 期 繰 越 損 益 金(I)	3,738,272,337

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (G)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) (H)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

### ◆お知らせ◆

「投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴う約款変更について」  
投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、2025年4月1日付で実施致しました。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。